

GRI内容索引

利用に関する声明 | 積水ハウス株式会社が発行するVALUE REPORT 2024では、2023年度(2023年2月1日~2024年1月31日)の期間について、GRIスタンダードを参照して報告しています。

利用したGRI 1 | GRI 1: 基礎2021

GRI2: 一般開示事項 2021

GRI2: 1. 組織と報告実務			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
2-1	組織の詳細	会社情報	253
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	編集方針	2
		会社情報	253
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	有価証券報告書	WEB 🔗
		編集方針	2
2-4	情報の修正・訂正記述	裏表紙	裏表紙
		環境データ	161-170
		指標と進捗	57-60
		中期経営計画の変遷と第6次中期経営計画の収益計画	77
2-5	外部保証	TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言に沿った情報開示>4. 指標及び目標	154
		水セキュリティ>4. 指標及び目標	148-149
2-5	外部保証	独立した第三者保証報告書	243
GRI2: 2. 活動と労働者			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	事業ポートフォリオ	74
		会社情報	253
		バリューチェーン	37-38
		サプライチェーン・マネジメント	204-206
		第6次中期経営計画における重点課題	78
		11ヵ年ハイライト(連結)	249-252
2-7	従業員	会社情報	253
		指標と進捗>ダイバーシティ&インクルージョン	60
2-8	従業員以外の労働者	人的資本・人財価値の向上	98
		ダイバーシティ&インクルージョン>指標	106
		労働安全衛生>労働災害発生状況	200-201

GRI2: 3. ガバナンス			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
2-9	ガバナンス構造と構成	コーポレートガバナンス>コーポレートガバナンス体制	211
		コーポレートガバナンス>組織・会議体制と役割	212-213
		コーポレートガバナンス>役員一覧	236-241
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	コーポレートガバナンス>取締役候補者の選定方針と手続き	219
		コーポレートガバナンス>スキルマトリックスと各項目の選定理由	220
2-11	最高ガバナンス機関の議長	コーポレートガバナンス>執行役員選任プロセスの高度化	221
		組織・会議体制と役割	212-213
2-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	取締役会議長メッセージ	214
		ステークホルダーエンゲージメント	61-63
		国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動	242
		コーポレートガバナンス>組織・会議体制と役割	212-213
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	ESG経営	92-93
		リスクと機会	45
2-14	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	コーポレートガバナンス>組織・会議体制と役割	212-213
		ESG経営	92-93
2-15	利益相反	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	92-93
		コーポレートガバナンス>役員報酬	221-223
2-16	重大な懸念事項の伝達	コーポレートガバナンス>グループガバナンス体制の強化	224
		コーポレートガバナンス>政策保有株式	225
2-17	最高ガバナンス機関の集会的知見	コンプライアンスの推進	226-230
		リスクマネジメントの強化	231-234
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	コーポレートガバナンス>スキルマトリックスと各項目の選定理由	220
		取締役会実効性評価	215
2-19	報酬方針	コーポレートガバナンス>役員報酬	221-223
2-20	報酬の決定プロセス	コーポレートガバナンス>役員報酬	221-223
2-21	年間報酬総額の比率	コーポレートガバナンス>基準業績時における代表取締役(CEOを含む)の報酬構成比率イメージ	222

GRI2: 4. 戦略、方針、実務慣行			
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する 声明	CEOメッセージ	3-7
2-23	方針声明	積水ハウスグループ人権方針	185
2-24	方針声明の実践	ESG経営	92-93
2-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	ESG経営> ESG経営の基本方針	92
		コンプライアンスの推進	226-230
		リスクマネジメントの強化	231-234
2-26	助言を求める制度および懸念を 提起する制度	コンプライアンスの推進	226-230
2-27	法規制遵守	コンプライアンスの推進> 4. 指標及び目標> 法令の遵守状況	230
2-28	会員組織を持つ団体	国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動	242

GRI2: 5. ステークホルダー・エンゲージメント			
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
2-29	ステークホルダー・エンゲージメント へのアプローチ	ステークホルダーエンゲージメント	61-63
2-30	労働協約	人権の尊重> 結社の自由および団体交渉権の尊重に関する 従業員との対話	186

GRI3: マテリアルな項目 2021

GRI3: 2. マテリアルな項目に関する開示事項			
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	マテリアリティ	43-44
		指標と進捗> 良質な住宅ストックの形成	58
3-2	マテリアルな項目のリスト	指標と進捗> 持続可能な社会の実現	59
		指標と進捗> ダイバーシティ&インクルージョン	60
		マテリアリティ	43-44
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	ESG経営	92-93

項目別スタンダード(経済)

GRI201: 経済パフォーマンス 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
201-1	創出、分配した直接的経済価値	11 年ハイライト(連結)	249-252
		有価証券報告書	WEB 🔗
201-2	気候変動による財務上の影響、 その他のリスクと機会	コンプライアンスの推進> 2. 戦略> 各国で支払った税の内訳	228
		脱炭素社会への貢献	126-131
201-3	確定給付型年金制度の負担、 その他の退職金制度	TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った 情報開示	151-154
		有価証券報告書	WEB 🔗
201-4	政府から受けた資金援助	—	—

GRI202: 地域経済でのプレゼンス 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
202-1	地域最低賃金に対する標準的新入社員 給与の比率(男女別)	—	—
202-2	地域コミュニティから採用した上級管 理職の割合	—	—

GRI203: 間接的な経済的インパクト 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
203-1	インフラ投資および支援サービス	地方創生事業	190-193
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	脱炭素社会への貢献	126-131
		地方創生事業	190-193

GRI204: 調達慣行 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	生物多様性保全 > 4. 指標及び目標 > 伐採地域別割合	135

GRI205: 腐敗防止 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている 事業所	コンプライアンスの推進 > 3. リスク管理 > 腐敗防止に関する 取り組み	229-230
205-2	腐敗防止の方針や手順に関する コミュニケーションと研修	コンプライアンスの推進 > 3. リスク管理 > 腐敗防止に関する 取り組み	229-230
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	コンプライアンスの推進 > 4. 指標及び目標 > 法令の遵守状況	230

GRI206: 反競争的行為 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行 により受けた法的措置	コンプライアンスの推進 > 4. 指標及び目標 > 法令の遵守状況	230

GRI207: 税金 2019			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
207-1	税務へのアプローチ	コンプライアンスの推進 > 2. 戦略 > 税の透明性	228 (全文はWEB 🔗)
207-2	税務ガバナンス、管理、および リスクマネジメント	コンプライアンスの推進 > 2. 戦略 > 税の透明性	228 (全文はWEB 🔗)
207-3	税務に関連するステークホルダー・ エンゲージメントおよび懸念への対処	—	—
207-4	国別の報告	コンプライアンスの推進 > 2. 戦略 > 各国で支払った税の内訳	228

項目別スタンダード(環境)

GRI301: 原材料 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
301-1	使用原材料の重量または体積	生物多様性保全> 4. 指標及び目標> 木材調達量	134
		サーキュラーエコノミーに向けた取り組み> 5. 活動・その他関連情報> 生産投入資材量	143
		環境データ> マテリアルバランス (2023年度における事業拠点の環境負荷)	164
301-2	使用したリサイクル材料	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み> 4. 指標及び目標	141-143
301-3	再生利用された製品と梱包材	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み> 4. 指標及び目標 > 資源利用率向上の基本プログラム	141-142

GRI302: エネルギー 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
302-1	組織内のエネルギー消費量	環境データ	161-170
302-2	組織外のエネルギー消費量	環境データ> 不動産ポートフォリオにおける温室効果ガス(GHG) 排出量、エネルギー使用量、水使用量	162
302-3	エネルギー原単位	環境データ> 売上高(米ドル)当たりのCO ₂ 排出原単位	161
302-4	エネルギー消費量の削減	環境データ> 積水ハウスグループエネルギー使用量	169
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	環境データ> 削減貢献量	168

GRI303: 水と排水 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
303-1	共有資源としての水との相互作用	水セキュリティ	147-150
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	水セキュリティ	147-150
303-3	取水	水セキュリティ> 4. 指標及び目標	148-149
303-4	排水	水セキュリティ> 4. 指標及び目標	148-149
303-5	水消費	水セキュリティ> 4. 指標及び目標	148-149
		工場サイトレポート	171-176

GRI304: 生物多様性 2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	生物多様性保全> 2. 戦略> 生態系に配慮した造園緑化事業「5本の樹」計画	132
		生物多様性保全> 3. リスク管理> 木材調達におけるデュー・ディリジェンスの徹底	133
		生物多様性保全> 3. リスク管理> 木材調達におけるリスク調査	134
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース) 提言(v1.0) に沿った情報開示	155-160
304-3	生息地の保護・復元	生物多様性保全	132-138
		TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース) 提言(v1.0) に沿った情報開示	155-160
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	生物多様性保全> 2. 戦略> 木材調達における生物多様性コミットメント	133

GRI305：大気への排出2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出 (スコープ1)	環境データ> 2023年度バリューチェーン温室効果ガス (GHG) 排出状況>スコープ1、2温室効果ガス排出量	166
305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出 (スコープ2)	環境データ> 2023年度バリューチェーン温室効果ガス (GHG) 排出状況>スコープ1、2温室効果ガス排出量	166
305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出 (スコープ3)	環境データ> 2023年度バリューチェーン温室効果ガス (GHG) 排出状況>スコープ3温室効果ガス排出量	166
305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	環境データ>売上高 (米ドル) 当たりのCO ₂ 排出原単位	161
305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	脱炭素社会への貢献> 快適な暮らしと脱炭素化を両立 災害レジリエンス性の強化	126-129
		脱炭素社会への貢献> 事業活動の脱炭素化と気候変動対応	129-130
		脱炭素社会への貢献> 資材・原材料調達段階のCO ₂ 排出削減	131
		TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示> 積水ハウスグループのスコープ1、2におけるCO ₂ 排出量削減実績 / 積水ハウスグループのスコープ3におけるCO ₂ 排出量削減実績	154
		環境データ>スコープ1、2、3温室効果ガス (GHG) 排出量の推移	170
305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量	環境データ> 2023年度バリューチェーン温室効果ガス (GHG) 排出状況	166
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	化学物質等における環境汚染への対策>3. リスク管理 工場サイトレポート	144-145 171-176

GRI306：廃棄物2020			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	環境マネジメント	124-125
		サーキュラーエコノミーに向けた取り組み	139-143
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	環境マネジメント	124-125
		サーキュラーエコノミーに向けた取り組み	139-143
306-3	発生した廃棄物	化学物質等における環境汚染への対策> 4. 指標及び目標> 汚染、廃棄物、原材料使用が及ぼす費用 (シャドウコストを含む) 並びに、影響の軽減又は防止に向けた研究開発投資	146
		環境データ>マテリアルバランス (2023年度における事業拠点の環境負荷)	164
		工場サイトレポート	171-176
306-4	処分されなかった廃棄物	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み> 4. 指標及び目標	141-143
306-5	処分された廃棄物	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み> 4. 指標及び目標	141-143

GRI308：サプライヤーの環境面のアセスメント2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	生物多様性保全> 3. リスク管理	133-134
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	生物多様性保全> 3. リスク管理	133-134

項目別スタンダード(社会)

GRI401:雇用2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
401-1	従業員の新規雇用と離職	ダイバーシティ&インクルージョン>指標	106
		人財戦略>優秀な人財の採用	100
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	キャリアアップ支援制度>資格祝金支給制度	102
401-3	育児休暇	指標と進捗>ダイバーシティ&インクルージョン	60
		ダイバーシティ&インクルージョン>指標	106

GRI403:労働安全衛生2018			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	労働安全衛生>施工部門における労働安全衛生マネジメントシステム	198
403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査	リスクマネジメントの強化>労務管理について	234
		労働安全衛生>労働災害発生状況	200-201
403-3	労働衛生サービス	幸せの基盤づくり 健康づくり支援>幸せ健康経営	117
		労働安全衛生>施工部門における労働安全衛生マネジメントシステム	198
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	リスクマネジメントの強化>労務管理について	234
		労働安全衛生>施工部門における労働安全衛生マネジメントシステム	198
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	労働安全衛生>施工に関わる安全衛生教育研修の実施	199
403-6	労働者の健康増進	幸せの基盤づくり 健康づくり支援>幸せ健康経営	117
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と軽減	労働安全衛生>施工現場での労働安全衛生活動	199
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	労働安全衛生>施工部門における労働安全衛生マネジメントシステム	198
		指標と進捗>労働安全衛生・サプライチェーン	59
403-9	労働関連の傷害	労働安全衛生>労働災害発生状況	200-201
		指標と進捗>労働安全衛生・サプライチェーン	59
403-10	労働関連の疾病・体調不良	労働安全衛生>労働災害発生状況	200-201

GRI404:研修と教育2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	キャリア自律支援 キャリア自律の啓発>研修におけるリスクの把握と対応	101
		人権の尊重>ヒューマンリレーション研修	189
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	大切にしている価値観 自律	33-34
		人財戦略>人事制度	100
		キャリア自律支援 キャリア自律の啓発 キャリア自律支援 キャリアアップ支援制度 キャリア自律支援 創発型表彰制度「SHIP」の推進	101-104
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	ベクトルの一致 企業理念と戦略を浸透させるリーダー育成 多様な働き方の推進 心理的安全性の高い職場風土づくり> 心理的安全性の高い職場風土を実現するキャリア面談	119 115

GRI405:ダイバーシティ&機会均等2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	ダイバーシティ&インクルージョン	105-106
		コーポレートガバナンス ハイライト	210
		コーポレートガバナンス体制	211
		役員一覧	236-241
405-2	基本給と報酬の男女比	ダイバーシティ&インクルージョン>指標	106
		DE&Iの推進 男女の賃金差異	111

GRI406:非差別2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
406-1	差別事例と実施した是正措置	—	—

GRI407:結社の自由と団体交渉2016			
GRIスタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024 掲載箇所	掲載ページ
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI内容索引

GRI408: 児童労働 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	—
GRI409: 強制労働 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	—
GRI410: 保安慣行 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	人権の尊重	海外事業における人権尊重の取り組み	186
GRI411: 先住民族の権利 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—	—
GRI413: 地域コミュニティ 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	ステークホルダーエンゲージメント	—	61-63
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	—	—	—
GRI414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	サプライチェーン・マネジメント	—	204-206
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	サプライチェーン・マネジメント	—	204-206

GRI415: 公共政策 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
415-1	政治献金	コンプライアンスの推進	積水ハウスグループ 企業倫理要項(抜粋)	229
GRI416: 顧客の安全衛生 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
416-1	製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	コアコンピタンス	—	24-29
		リスクマネジメントの強化	3. 具体的取り組み(リスク管理)	232-234
		お客様への取り組み	—	194-197
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	コンプライアンスの推進	4. 指標及び目標>法令の遵守状況 >「製品およびサービス、安全衛生」に関する違反・罰則の有無	230
GRI417: マーケティングとラベリング 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	脱炭素社会への貢献	> 快適な暮らしと脱炭素化を両立 災害レジリエンス性の強化	126
		生物多様性保全	> 木材調達におけるリスク調査	134
		お客様への取り組み	> 住宅の長寿命化に向けた取り組み	196
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—	—
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—	—	—
GRI418: 顧客プライバシー 2016				
GRI スタンダード	開示事項	VALUE REPORT 2024	掲載箇所	掲載ページ
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	コンプライアンスの推進	4. 指標及び目標>法令の遵守状況 >「顧客プライバシー」に関する違反・罰則の有無	230

SASB 対照表 住宅建築業 (Home Builders)

土地利用及び生態学的影響				
指標	単位	コード	内容	
再開発地で引き渡された (1) 区画数、および (2) 住宅数	件数	IF-HB-160a.1	—	
ベースライン水ストレスが高い地域または非常に高い地域で引き渡された (1) 区画数、および (2) 住宅数	件数	IF-HB-160a.2	—	
環境規制に関連する法的手続の結果としての金銭的損失の総額	報告通貨	IF-HB-160a.3	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスの推進>法令の遵守状況>「環境」に関する違反・罰則の有無 (P.230) 2023年度において、重要な環境関連法規制などの違反・処罰はありません。また、工場においても周辺環境に影響を与える漏出事故は発生していません。大きな環境問題などを起こしてしまった場合、引当金などの必要性は確認していますが、当年度に関して環境をはじめとしたESGに関連した引当金はありません。 	
環境に関する考慮事項を、用地選定、用地設計および用地開発と建設に統合するプロセスについての説明	n/a	IF-HB-160a.4	<ul style="list-style-type: none"> 生物多様性保全 (P.132-138) TNFD (自然関連財務情報開示タスクフォース) 提言 (v1.0) に沿った情報開示 (P.155-160) 環境データ>都市のブラウンフィールドの再開発に関するエビデンス (P.162) 環境データ>グリーンフィールド開発に関連するコミットメント (P.162) 	
労働者の安全衛生				
指標	単位	コード	内容	
(1) (a) 正社員および (b) 契約社員の総記録災害度数率 (TRIF)、(2) 死亡率	レート	IF-HB-320a.1	<ul style="list-style-type: none"> 指標と進捗>労働安全衛生・サプライチェーン (P.59) 労働安全衛生>労働災害発生状況>休業災害度数率、業務上疾病度数率、死亡者数 (P.200) 労働安全衛生>施工現場における労働災害発生状況と対応 (P.201) 	
資源効率的な設計				
指標	単位	コード	内容	
(1) 認証された HERS® インデックススコアを取得した住宅数、および (2) 平均スコア	件数、指数	IF-HB-410a.1	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会への貢献>戸建住宅「グリーンファースト ゼロ」による ZEH の推進>戸建住宅 ZEH の進捗状況 (P.126) 発売開始した 2013 年度からの累積棟数は 83,541 棟となりました (2024 年 3 月末時点)。 	
WaterSense® の仕様に認定された設備済み水道設備の割合	パーセンテージ (%)	IF-HB-410a.2	—	
第三者のマルチ属性グリーンビルディング基準に認定された、引き渡された住宅の数	件数	IF-HB-410a.3	<ul style="list-style-type: none"> 環境データ>不動産ポートフォリオにおけるグリーン認証ビルディングのエビデンスおよび比率 (P.162) 	
住宅の設計に資源効率を組み込むことに関するリスクと機会、およびベネフィットを顧客に伝える方法の説明	n/a	IF-HB-410a.4	<ul style="list-style-type: none"> 環境戦略 (P.123) 環境マネジメント (P.124-125) 脱炭素社会への貢献 (P.126-131) 生物多様性保全 (P.132-138) TNFD (自然関連財務情報開示タスクフォース) 提言 (v1.0) に沿った情報開示 (P.155-160) サーキュラーエコノミーに向けた取り組み (P.139-143) 水セキュリティ (P.147-150) 	

SASB 対照表

新規開発のコミュニティへの影響				
指標	単位	コード	内容	
インフラストラクチャー、サービスおよび経済の中心地への近接性とアクセスが、用地選定と開発の決定にどのように影響するかについての説明	n/a	IF-HB-410b.1	—	
インフィル用地で引き渡された(1)区画数、および(2)住宅数	件数	IF-HB-410b.2	—	
(1)コンパクト開発で引き渡された住宅の数、および(2)平均的な住宅密度	件数	IF-HB-410b.3	—	
気候変動への適応				
指標	単位	コード	内容	
100年洪水地帯にある区画の数	件数	IF-HB-420a.1	—	
気候変動リスクエクスポージャー分析、システムティックなポートフォリオエクスポージャーの程度、およびリスクを軽減するための戦略の説明	n/a	IF-HB-420a.2	<ul style="list-style-type: none"> TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言に沿った情報開示(P.151-154) 	
アクティビティメトリクス				
指標	単位	コード	内容	
管理区画数	件数	IF-HB-000.A	<ul style="list-style-type: none"> 11カ年ハイライト(連結)>積水ハウス不動産借上げ入居率・管理室数(P.251) 	
引き渡された住宅の数	件数	IF-HB-000.B	<ul style="list-style-type: none"> 経営資本>累積建築戸数266万戸(P.39) 11カ年ハイライト(連結)>当社住宅建築戸数(戸)(P.251) 	
稼働している販売コミュニティの数	件数	IF-HB-000.C	—	

TCFD 提言の推奨開示

提言	推奨開示	VALUE REPORT 2024 掲載箇所 / 関連情報
ガバナンス 気候関連のリスクと機会に関する組織のガバナンスを開示する。	a) 気候関連のリスクと機会に関する取締役会の監督について記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • マテリアリティ (P.43-44) • マテリアリティ>マテリアリティ特定プロセス (P.44) • 持続可能な社会の実現 (P.50-53) • ESG経営> ESG経営の基本方針 (P.92) • コーポレートガバナンス>組織・会議体制と役割 (P.212-213) • 環境マネジメント> 1. ガバナンス (P.124)、3. リスク管理 (P.125) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示> 1. ガバナンス (P.151)、3. リスク管理 (P.153)
	b) 気候関連のリスクと機会の評価とマネジメントにおける経営陣の役割を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • CEOメッセージ (P.3-7) • マテリアリティ (P.43-44) • マテリアリティ>マテリアリティ特定プロセス (P.44) • 持続可能な社会の実現 (P.50-53) • ESG経営> ESG経営の基本方針 (P.92) • コーポレートガバナンス>組織・会議体制と役割 (P.212-213) • 環境マネジメント> 1. ガバナンス (P.124)、3. リスク管理 (P.125) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示> 1. ガバナンス (P.151)、3. リスク管理 (P.153)
戦略 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす実際の影響と潜在的な影響について、その情報が重要 (マテリアル) な場合は、開示する。	a) 組織が特定した、短期・中期・長期の気候関連のリスクと機会を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • 指標と進捗 (P.59) • バリューチェーン>リスクと機会 (P.38) • リスクと機会 (P.45) • 脱炭素社会への貢献 (P.126-131) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>戦略 (P.151-153)
	b) 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす影響を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • 持続可能な社会の実現 (P.50-53) • 経営資本> 製造資本、自然資本 (P.45) • バリューチェーン>リスクと機会 (P.38) • リスクと機会 (P.45) • 事業戦略 (P.79-90) • 環境へのコミットメント>環境戦略 (P.123) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>戦略 (P.151-153)
	c) 2°C以下のシナリオを含む異なる気候関連のシナリオを考慮して、組織戦略のレジリエンスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>戦略 (P.151-153) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>積水ハウスグループの既存戦略の強靱性に関する確認結果 (P.153) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>積水ハウスグループの今後の課題 (P.154)

提言	推奨開示	VALUE REPORT 2024 掲載箇所 / 関連情報
リスクマネジメント 組織がどのように気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするのかを開示する。	a) 気候関連リスクを特定し、評価するための組織のプロセスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • ステークホルダーエンゲージメント (P.61-63) • ESG 経営 > ESG 経営の基本方針 (P.92) • コーポレートガバナンス > 組織・会議体制と役割 (P.212-213) • リスクマネジメントの強化 (P.231-234) • 脱炭素社会への貢献 > その他の取り組み > 資材・原材料調達段階の CO₂ 排出削減 (P.131) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 1. ガバナンス (P.151) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 3. リスク管理 (P.153) • 国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動 (P.242)
	b) 気候関連リスクをマネジメントするための組織のプロセスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • ESG 経営 > ESG 経営の基本方針 (P.92) • コーポレートガバナンス > 組織・会議体制と役割 (P.212-213) • リスクマネジメントの強化 (P.231-234) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 1. ガバナンス (P.151) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 3. リスク管理 (P.153)
	c) 気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするプロセスが、組織の全体的なリスクマネジメントにどのように統合されているかを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • ESG 経営 > ESG 経営の基本方針 (P.92) • コーポレートガバナンス > 組織・会議体制と役割 (P.212-213) • リスクマネジメントの強化 (P.231-234) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 1. ガバナンス (P.151) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 3. リスク管理 (P.153)
指標と目標 その情報が重要 (マテリアル) な場合、気候関連のリスクと機会を評価し、マネジメントするために使用される指標と目標を開示する。	a) 組織が自らの戦略とリスクマネジメントに即して、気候関連のリスクと機会の評価に使用する指標を開示する。	<ul style="list-style-type: none"> • 指標と進捗 > 持続可能な社会の実現 (P.59) • 経営資本 > 自然資本 エネルギー・原料 (P.39) • ESG 経営 > 4. 指標及び目標 (P.93) • 脱炭素社会への貢献 (P.126-131) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 4. 指標及び目標 (P.154) • 環境データ (P.161-170) • 独立保証報告書 (P.243)
	b) スコープ 1、スコープ 2、該当する場合はスコープ 3 の GHG 排出量、および関連するリスクを開示する。	<ul style="list-style-type: none"> • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 4. 指標及び目標 > 積水ハウスグループの今後の課題 (P.154) • 環境データ (P.161-170) • 独立保証報告書 (P.243)
	c) 気候関連のリスクと機会をマネジメントするために組織が使用する目標、およびその目標に対するパフォーマンスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • 脱炭素社会への貢献 (P.126-131) • 環境へのコミットメント > 環境戦略 (P.123) • 環境マネジメント > 2. 戦略 (P.124)、4. 指標及び目標 (P.125) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 積水ハウスグループの今後の課題 (P.154) • 環境データ (P.161-170)